（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいおんハートからだの児童デイサービスAS			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日	～	2026年5月10日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	23（児童発達支援・放課後等デイサービス含む）	（回答者数）	12（児童発達支援・放課後等デイサービス含む）
○従業者評価実施期間	2026年2月1日	～	2026年5月10日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	重度な医療的ケアのある児童でも通所することができる。	看護師を多く配置し、安心安全に通所できる環境を整えている。	関係機関との密なやりとりや、連携を行い、より良い支援を行えるようになる。
2	保護者から発信される情報を細かく、共有している。	スタッフ間での共有を徹底し、保護者との連携・情報共有をしている。	保護者だけでなく、支援に必要な関係機関との連携を図っていくことで、より良い支援を行えるようになる。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会が少ない	地域との連携を図るための情報が不足していた。	児童館や、児童クラブといった地域イベントの情報収集を行っていく。
2	保護者との交流ができる機会が少ない	交流できるイベントの打ち出しがなかった。また、近隣店舗のイベント実施内容を確認していなかった。	近隣の店舗合同でも、イベントを開催しているため、合同での参加を検討していく。また、土曜日開所しているため、その中でもイベントを打ち出していく。
3			